

## 家庭料理テイクアウトの「マチルダ」、中野区の「NIC+（ナカノ・インクルーシブ・ケア・パートナーシップ）」協定を締結

3例目となる自治体との共創。地域包括ケア推進に向け、ステーションを“地域の居場所”として展開

「子どもが無邪気でいられる社会を創る」をミッションとする株式会社マチルダ（本社：東京都江東区、代表取締役：丸山由佳、以下 当社）は、中野区が推進する公民連携制度「NIC+（ナカノ・インクルーシブ・ケア・パートナーシップ）」協定を令和8年2月25日に締結いたしましたことをお知らせいたします。



### NIC+について

NIC+（ナカノ・インクルーシブ・ケア・パートナーシップ）協定は、中野区と民間事業者・教育研究機関・団体等が連携協力関係を構築し、それぞれが有する資源やノウハウを活用して地域包括ケアに資する取組を推進する公民連携制度です。

健康・福祉の増進、在宅療養の推進、認知症対策、介護予防、見守り支援、孤独・孤立対策など、地域包括ケア体制の充実に資する活動を対象とし、区とパートナーが対話を重ねながら地域課題の解決を目指します。

・中野区 公式ページ：[https://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/kenko\\_hukushi/soudan/chikihokatsucar/e/nakanoinclusivecarepartnership.html](https://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/kenko_hukushi/soudan/chikihokatsucar/e/nakanoinclusivecarepartnership.html)

## NIC+協定締結の背景



当社は、「子どもが無邪気でいられる社会を創る」をミッションに、家庭料理のテイクアウトステーション「マチルダ」を展開しています。

共働き世帯の増加やライフスタイルの変化により、日々の食事準備は多くの子育て家庭にとって大きな負担となっています。当社は、単に食事を提供するのではなく、親には「時間と心のゆとり」を、子どもには「食を通じた楽しみと成長の機会」を届けることを目指してきました。

現在、中野区内では「こどもでぱーと中野（中野区中央）」にてステーションを運営しており、地域の子育て家庭に日々ご利用いただいています。マチルダのステーションは、単なる食事の受け渡し場所ではなく、毎日決まった時間に明かりが灯り、利用者とスタッフの間に自然と顔なじみの関係が生まれる、子育て家庭の日常に寄り添う拠点となっています。

**中野区が推進する地域包括ケアの方向性と、私たちが目指す「地域全体で子育てを支えるエコシステム」の構築は高い親和性があると考え、今回の協定締結に至りました。**

## 今後の展望

当社は、本協定を一つの起点として、中野区との連携を深めるとともに、地域社会との協働をさらに強化してまいります。

当社はこれまでも、家庭料理のテイクアウトサービスにとどまらず、「食」を通じて人と人が自然につながる仕組みづくりを目指してきました。ステーションは、食事を受け取る場所であると同時に、地域に「顔の見える関係性」が生まれる接点の場所でもあります。

実際に、これまで、2024年8月には渋谷区の官民連携オープンイノベーション企画「Innovation for New Normal from Shibuya」に採択され笹塚駅前で実証実験を実施、同年11月には品川区の「しながわシティラボ」実証実験事業の第一号として採択され大崎駅前ステーションを展開するなど、自治体との共創を重ねてきました。また、東京メトロや保育園との食育連携、地域イベントへの出展、子ども向けワークショップの開催など、地域とともに子どもの毎日がちょっと楽しくなる取り組みを積み重ねています。

・家庭料理テイクアウトの「マチルダ」、品川区の「しながわシティラボ」実証実験事業に第一号として採択 - 大崎駅前ステーションが11月4日より試験運営開始！(2024年10月28日発表)：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000017.000093471.html>

・家庭料理テイクアウトの「マチルダ」、渋谷区の実証実験事業に採択 - 笹塚駅前にて、マチルダ初となる渋谷区のステーションが8月26日より試験運営開始！(2024年8月20日発表)：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000014.000093471.html>

NIC+協定の枠組みのもと、中野区においても地域包括ケアに資する取組を推進すると同時に、当社は今後も、地域社会とともに歩み続けてまいります。

## マチルダについて

マチルダの夜ごはんは800種類以上のメニューがあり、季節のイベント献立や、違う国の文化や社会課題などを知るきっかけとなる献立など、子どもたちの「楽しい!」「食べてみたい!」につながる“コンテンツとしての「食」体験”を提供しています。さらには、マチルダのステーションでのごはんの受け取りやステーションスタッフとのコミュニケーション、配布物をきっかけにした食卓での会話、企画に参加した思い出など、すべての体験が「子どもが無邪気でいられる社会を創る」というミッションの実現に繋がると信じています。

## 子どもたちの「食べてみたい!」につながる 800種類以上の楽しい献立



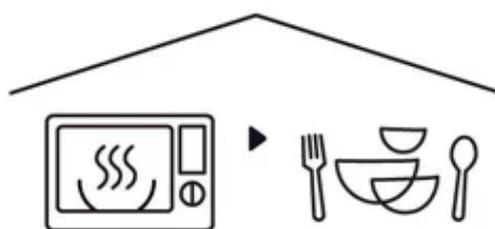
注文は全てLINEで完結し、ご家庭に合わせた頻度と量で、日替わりの家庭料理を受け取ることができます。当日の注文も数量限定で各日7:00~13:00まで承っており、一食分から気軽にご利用いただけます。



生活スタイルに合わせて  
プランを選択



ご指定のステーションで  
お受け取り



おうちで温めて



おいしく召し上がれ

・ご利用はこちらから: <https://matilda.kitchen/>

# マチルダ Matilda

## 株式会社マチルダについて

- ・ 所在：東京都江東区辰巳2-4-4 Imas Canalside 5階
- ・ 設立：2021年1月27日
- ・ 代表：代表取締役 丸山由佳
- ・ 事業内容：家庭料理のテイクアウトステーション「マチルダ」の開発及び運営
- ・ コーポレートサイトURL：<https://matilda.kitchen/about>

## 本件に関するお問い合わせ先

取材や提携のご連絡は、pr@atmatilda.com までご連絡ください。

※ 本プレスリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。

---

株式会社マチルダのプレスリリース一覧

[https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company\\_id/93471](https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/93471)